

關係資料

『秋田市しあわせづくり市民意識調査Ⅲ』にご協力を

現在本市では、平成23年度にスタートした第12次秋田市総合計画「県都『あきた』成長プラン」のもと、次世代に元気な秋田市を引き継ぐため、さまざまな取組を進めています。

総合計画とは、本市が目指すべき将来の姿に向けた市政運営の指針であり、現計画の5年目となる平成27年度は、新しい総合計画をつくる年にあたります。

今回ご協力をお願いする「秋田市しあわせづくり市民意識調査Ⅲ」は、「住みごころ」「秋田市の施策」「人口減少社会」などについて、市民のみなさんの声をうかがうもので、調査結果は新しい総合計画の基礎資料になります。秋田市の将来に対する市民のみなさんの声、思いをお聞かせください。



平成26年9月

秋田市長 穂積 志

- 市内在住の15歳以上のかたから3千人を無作為に選び、調査票をお送りさせていただきました。
- 質問にお答えいただき、調査票を返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。
- 調査は無記名です。回答内容はすべて統計的に処理され、回答者が特定されることはありません。
- 締め切りは、10月6日（月）です。
- なお、本調査は、秋田市が株式会社水建技術に委託して実施しているものであり、返信先は株式会社水建技術になっています。

【問い合わせ先】

秋田市企画財政部企画調整課

電話 018-866-2032

FAX 018-866-2278

eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp

秋田市しあわせづくり市民意識調査Ⅲ

住みごこちについて

問1 あなたは、秋田市の住みごこちをどのように感じていますか。次の中から1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 1 住みやすい
- 2 どちらかといえば住みやすい
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば住みにくい
- 5 住みにくい

問2 あなたは、秋田市に住んでいて次のことをどのように感じていますか。各項目について、あてはまるものに○をつけてください。

項 目	よ い	ど ち ら か と い え ば よ い	ふ つ う	ど ち ら か と い え ば 悪 い	悪 い
1 道路の整備状況は	1	2	3	4	5
2 まちのにぎわいは	1	2	3	4	5
3 公園や緑地、街路樹など緑の豊かさは	1	2	3	4	5
4 まちなみなどの景観は	1	2	3	4	5
5 観光地としての魅力は	1	2	3	4	5
6 産業や雇用の状況は	1	2	3	4	5
7 経済・学術交流などの国際化の進みぐあいは	1	2	3	4	5
8 大雨、地震など自然災害への安全性は	1	2	3	4	5
9 防犯への取り組みは	1	2	3	4	5
10 バス、電車などの利用しやすさは	1	2	3	4	5
11 冬期の除雪は	1	2	3	4	5
12 買い物のしやすさは	1	2	3	4	5
13 食の安全・安心は	1	2	3	4	5
14 高齢者・障がい者の生活のしやすさは	1	2	3	4	5
15 子どもの育てやすさは	1	2	3	4	5
16 病院などの医療機関の利用しやすさは	1	2	3	4	5
17 健康診断や予防接種などの受けやすさは	1	2	3	4	5
18 ごみの収集・処理やリサイクルへの取り組みは	1	2	3	4	5
19 環境保全への取り組みは	1	2	3	4	5
20 町内会など自治活動の状況は	1	2	3	4	5
21 NPO・ボランティア活動など市民活動のしやすさは	1	2	3	4	5
22 レジャー・娯楽などレクリエーションのしやすさは	1	2	3	4	5
23 各種講座やサークルなど生涯学習のしやすさは	1	2	3	4	5
24 スポーツ活動のしやすさは	1	2	3	4	5
25 文化・芸術活動のしやすさは	1	2	3	4	5
26 女性の社会参加のしやすさは	1	2	3	4	5
27 市民の市政参加のしやすさは	1	2	3	4	5
28 市役所の窓口サービスは	1	2	3	4	5
29 広報あきたなど市政情報の得やすさは	1	2	3	4	5
30 ホームページを使った市民サービスは	1	2	3	4	5

秋田市の施策について

問3 秋田市の施策について

① 秋田市の行っていることの中で、あなたはどのような分野に力を入れて欲しいと思いますか。次の中から5つまで選んで、番号に○をつけてください。

- 1 道路交通網の整備
- 2 バス路線の維持
- 3 冬期の除雪
- 4 中心市街地のにぎわい創出
- 5 公営住宅の供給
- 6 上水道、下水道の整備
- 7 美しい景観づくり
- 8 公園整備や緑化の推進
- 9 環境保全対策
- 10 ごみ処理やリサイクル対策
- 11 I C T基盤整備
- 12 商工業の振興や地元経済の活性化
- 13 雇用対策
- 14 観光振興
- 15 農林水産業の振興
- 16 高齢者福祉
- 17 障がい者福祉
- 18 子育て支援
- 19 乳幼児医療・児童福祉
- 20 健康づくり・医療・保健衛生
- 21 防犯・防災対策
- 22 消費者トラブル対策
- 23 小・中学校の教育環境整備
- 24 大学など高等教育環境の整備
- 25 生涯学習環境の整備
- 26 青少年の健全育成
- 27 スポーツ振興
- 28 芸術・文化振興
- 29 住民自治やコミュニティの振興
- 30 N P O・ボランティア活動などの市民活動促進
- 31 男女共生の推進
- 32 市民への広報、広聴の充実
- 33 その他 ()

② ①で選んだ中で、あなたが、一番、力を入れて欲しいと思うものはどれですか。1つを選んで記入してください。

(記入欄)

成長戦略事業について

問4 成長戦略事業について

秋田市では、平成23年度から27年度までの総合計画「県都『あきた』成長プラン」の中で、特に力を入れていく6つの分野を「成長戦略」として位置づけ、予算を重点的に配分するなど、元気な秋田市の実現を目指して取り組んでいます。この成長戦略事業についておたずねします。

※各成長戦略の内容については、3ページ下段～4ページの「6つの成長戦略とその取組について」を参照してください。

- ① あなたは、次の6つの成長戦略について、重要度が高いと思いますか。各戦略について、当てはまるものに○をつけてください。

成長戦略の名称	高い	どちらかといえば高い	ない	どちらかといえば高く	高くない	分からない
戦略1 都市イメージ「ブランドあきた」の確立	1	2	3	4	5	5
戦略2 地域産業の競争力強化	1	2	3	4	5	5
戦略3 観光あきた維新	1	2	3	4	5	5
戦略4 環境立市あきたの実現	1	2	3	4	5	5
戦略5 エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の実現	1	2	3	4	5	5
戦略6 次世代の育成支援	1	2	3	4	5	5

- ② 成長戦略に対する市の取組は、満足できるものですか。各戦略について、当てはまるものに○をつけてください。

成長戦略の名称	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	分からない
戦略1 都市イメージ「ブランドあきた」の確立	1	2	3	4	5
戦略2 地域産業の競争力強化	1	2	3	4	5
戦略3 観光あきた維新	1	2	3	4	5
戦略4 環境立市あきたの実現	1	2	3	4	5
戦略5 エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の実現	1	2	3	4	5
戦略6 次世代の育成支援	1	2	3	4	5

～6つの成長戦略とその取組について～

回答の際の参考にしてください。

【戦略1 都市イメージ「ブランドあきた」の確立】

芸術・文化・スポーツの振興を通して、にぎわい創出や秋田市のイメージアップを図り、市民が誇れる魅力あるまちづくりを進めようとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田公立美術大学の開学 ・市内のトップスポーツクラブに対するスポンサー補助やPR ・エリアなかいちの再開業事業の実施 ・中心市街地への出店などに対する融資あっせん・補助 ・中心市街地でのイベントに対する補助や各種イベントの開催支援
------	--

【戦略2 地域産業の競争力強化】

中国やロシア沿海地方に近接し、地理的に好条件なことや、豊富な農業資源、環境・新エネルギーなど、秋田市の潜在能力を引き出し、地域産業の競争力を高めようとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・秋田港の国際コンテナ貨物の取扱増加に向けた支援・台湾、韓国等における博覧会等への出展など、市場開拓の支援・新規就農者育成と園芸作物の生産拡大に向けた拠点施設の整備・農林漁業者などが生産から加工・販売までを行う6次産業化の支援・中小企業の経営基盤強化のため、長期・低利の融資あっせんの実施
------	--

【戦略3 観光あきた維新】

観光資源の磨き上げと、新たな視点と柔軟な発想で独自性がある観光戦略を打ち出し、交流人口の増加を図ろうとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・本市への来訪を促すインセンティブとしてのコンベンション助成制度の実施・滞在時間延長を促し、本市観光資源を堪能してもらう「まちあるき観光」の実施・史跡秋田城跡の公開・活用の拠点となる歴史資料館の整備・国指定名勝「如斯亭庭園」の修復整備・展示の工夫やイベントの開催など大森山動物園のにぎわいづくり
------	---

【戦略4 環境立市あきたの実現】

積極的な地球温暖化対策に加え、恵まれた自然環境を活かし、環境分野におけるブランドイメージを高めて環境と経済の好循環を生み出そうとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・あきたスマートシティプロジェクトの推進による公共施設の効果的なエネルギー管理、木質ペレットの普及促進等・市総合環境センター最終処分場跡地におけるメガソーラーの建設・住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助・町内防犯灯や商店街の街路灯のLED化
------	--

【戦略5 エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の実現】

エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）を目指し、高齢者や障がい者、子育て世代など、誰にでもやさしいまちづくりを進めようとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・68歳以上の方が1回100円で乗車できる高齢者コインバス事業の実施・市民の移動手段確保のための市郊外におけるマイタウン・バスの運行・介護予防のケアマネジメント等を行う地域包括支援センターの増設・高齢者の健康増進や生きがいづくりのための介護支援ボランティア制度の実施・エイジフレンドリーシティ構想の実現に向けた情報発信
------	---

【戦略6 次世代の育成支援】

社会全体で子どもや子育て家庭を応援するとともに若者の就業等の支援を行い、子どもを生み、育てやすい社会を実現しようとするものです。

主な取組	<ul style="list-style-type: none">・認可外保育施設の保育料や幼稚園での預かり保育料に対する助成・病気の児童を保護者の就労等のため自宅で保育することが困難な場合、病院に付設された専用スペースで預かる病児対応型保育の実施・乳幼児や小学生、ひとり親家庭の児童などに係る医療費の助成・保護者が昼間家庭にいない児童の生活の場となる放課後児童クラブの実施や、放課後の児童の遊びや交流の場となる児童館等の整備・非正規雇用の若年者を正規雇用に転換した企業に対する補助
------	--

人口減少社会について

問5 人口減少社会について

秋田市の人口は、2010年（平成22年）の323,600人から、30年後の2040年（平成52年）には、235,500人へと減少するものと推計されています（平成25年3月国立社会保障・人口問題研究所）。

① あなたが少子化の要因として影響が大きいと思うものは何ですか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- 1 子育て費用や教育費などの経済的負担
- 2 非正規雇用など不安定な雇用環境や少ない収入
- 3 子育てと仕事の両立に対する職場の理解不足
- 4 子育てや家事への配偶者の協力不足
- 5 子どもを預けにくい環境（核家族化の進行や保育施設・サービスの不足など）
- 6 夫婦や個人の生活を大切にする価値観を持つ人の増加
- 7 晩婚化の進行や婚姻数の減少
- 8 男女の出会いの機会の減少
- 9 その他（)

② あなたは、今後も秋田市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 1 住み続けたい
- 2 事情が許せば、住み続けたい
- 3 市外（大都市圏）で暮らしたい
- 4 市外（大都市圏以外）で暮らしたい
- 5 市外で暮らしたいが、いずれは秋田市に戻りたい
- 6 どちらともいえない
- 7 その他（)

③ あなたやあなたの家族が秋田市に住み続けるために必要だと思うことは何ですか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- 1 雇用の場の確保
- 2 非正規雇用など不安定な雇用の改善や収入の増加
- 3 市内における進学先の選択肢の充実
- 4 子育て支援の充実
- 5 まちのにぎわいの創出
- 6 若者にとって魅力のあるまちづくり
- 7 高齢者向けの福祉・介護サービスなどの充実
- 8 高齢者が地域社会でいきいきと活躍できる環境づくり
- 9 地域の絆づくりの推進
- 10 豊かな自然環境など現在の市の魅力の維持
- 11 特にない
- 12 その他（)

④ 人口減少社会においても、公共サービスの質を維持、向上させていくために重要だと思う取組は何ですか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- 1 様々な行政サービスを一か所で受けられる総合窓口の整備
- 2 市民サービスセンターなど身近な場所で行政サービスを受けられる体制の整備
- 3 電子申請の拡充や市税のコンビニ納付の導入などによる利便性の向上
- 4 ホームページやSNS（※）などによる情報発信の充実
- 5 歳入・歳出の見直しなどによる健全な財政運営
- 6 市の組織体制の見直しや職員の能力向上
- 7 現在市が提供しているサービスを、市民、NPO、民間企業など様々な主体が担える環境の整備
- 8 わからない
- 9 その他（ ）

※SNS：Social Networking Service の略で、ツイッターやフェイスブックなど、日記やメッセージなどを通じて友人や共通の趣味を持つ人等と交流することを目的としたサービスの総称

NPO・ボランティア活動について

問6 NPO・ボランティア活動について

① あなたは、NPO・ボランティア活動などの市民活動に関心がありますか。次の中から1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり関心がない
- 5 関心がない

② あなたは、NPO・ボランティア活動などの市民活動に参加していますか。次の中から1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 1 積極的に参加している
- 2 ときどき参加している
- 3 参加したことがある
- 4 参加したことがない

あなたご自身について

問7 最後に、あなたご自身のことについて伺います。それぞれ該当する番号に○をつけてください。

① あなたの性別は。 1 男 2 女

② あなたの年齢は。（平成26年9月1日現在の満年齢）

- 1 20歳未満
- 2 20歳～29歳
- 3 30歳～39歳
- 4 40歳～49歳
- 5 50歳～59歳
- 6 60歳～69歳
- 7 70歳以上

③ あなたは、結婚していますか。

- 1 未婚
- 2 配偶者あり
- 3 離死別

④ あなた自身にお子さんはいいますか。

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人以上
- 4 いない

⑤ 同居している家族は。

- 1 単身 2 夫婦のみ 3 親子（2世代） 4 親・子・孫（3世代）
5 その他

⑥ あなたは、通算して何年くらい秋田市にお住まいですか。

- 1 5年未満 2 5年～9年 3 10年～19年 4 20年～29年
5 30年以上

⑦ あなたのお住まいは。

中央地域	東部地域	西部地域	南部地域	北部地域	河辺地域
1 大町	16 東通	36 新屋	41 牛島東	52 寺内	68 岩見三内
2 旭北	17 手形	37 勝平	42 牛島西	53 外旭川	69 和田
3 旭南	18 手形(字)	38 浜田	43 牛島南	54 土崎港中	70 戸島
4 川元	19 手形山	39 豊岩	44 卸町	55 土崎港東	雄和地域
5 川尻	20 泉（JR線 東側）	40 下浜	45 大住	56 土崎港西	
6 山王	21 旭川		46 仁井田	57 土崎港南	71 川添
7 高陽	22 新藤田		47 御野場	58 土崎港北	72 種平
8 保戸野	23 濁川		48 御所野	59 土崎港そ の他	73 戸米川
9 泉（JR線 西側）	24 添川		49 四ツ小屋	60 将軍野東	74 大正寺
10 千秋	25 山内		50 上北手	61 将軍野南	
11 中通	26 仁別		51 山手台	62 将軍野そ の他	
12 南通	27 広面			63 港北	
13 榎山	28 柳田			64 飯島	
14 茨島	29 横森			65 金足	
15 八橋	30 桜			66 下新城	
	31 桜ガ丘			67 上新城	
	32 桜台				
	33 大平台				
	34 下北手				
	35 太平				

⑧ あなたの出身地はどこですか。

- 1 秋田市内 2 秋田市以外の秋田県内 3 秋田県外

調査にご協力いただきありがとうございました。
調査結果は、来年度策定する新しい秋田市総合計画に反映していきます。